



伊藤 愛子 (いとう あいこ)

1980 年生まれ 奈良県在住

2000 年よりたんぽぽの家で活動をはじめ

まわりでおこるできごとをこころでとらえ、身体をとおして表現があふれでる。楽しいことがおこるとからだ全体で踊りだし、つらいことがおこるとほんとうに悲しそうに泣きだしてしまう。持ち前の好奇心から、好きな活動は多岐にわたるが、求める表現にたいしてはすべて真剣である。ガムランププロジェクトへの参加をきっかけに、パフォーマーとしての表現の可能性をひろげ、語り部としての活動がきっかけとなり、NHKの番組にてナレーションを担当。

略歴

グループ展

2009年 「陽と風と」 (広島/福山美術館/手織り)

公演

2002年 絵本作家・あきやただし氏とジョイント公演 (語り「もりおとこのしごと」)

2005年 「さあトーマス」第1回公演(大阪/IMP ホール/ガムラン)

「さあトーマス」第2回公演(大阪/築港赤レンガ倉庫/ガムラン・OSPF参加作品)

「さあトーマス」東京公演(東京/国立オリンピック記念青少年センター/ガムラン)

「さあトーマス」石井公演(徳島・石井町/石井町公民館/ガムラン)

2006年 ろうきんグッドマナープロジェクト エイブル・アート・近畿2006ひと・アート・まち滋賀「さあトーマス」大津公演(滋賀・大津/びわ湖ホール/ガムラン)

「さあトーマス」甲賀公演(滋賀・甲賀/碧水ホール/ガムラン)

「さあトーマス」大阪公演(大阪/公文教育会館地下ホール/ガムラン)

2007年 エイブルアート近畿2007 ひと・アート・まち京都 “交差する感性”「アートリンク・プロジェクト」舞踊家・佐久間新氏と音楽家・ウォン・ジクスー氏とのコラボレーション(京都/うずらギャラリー、同時代ギャラリー、京都文化博物館別館)

2008年 アート&アクセス研究会シンポジウム「あたらしいダンス」舞踊家・佐久間新氏とコラボレーション(大阪/大阪市立大学高原記念館/パフォーマンス)

第2回現代アートの森～森のコモンズ～「あたらしいダンスの発見」舞踊家・佐久間新氏とコラボレーション(大阪・豊能町/スペース天/パフォーマンス)

「ガムラン・コモンズIN おおがきビエンナーレ2008」(岐阜/パフォーマンス)

2012年 奈良県障害者芸術祭HAPPY SPOT NARA 2011-2012 「アートリンクプロジェクト・たんぽぽの家x佐久間新」出演 (奈良/奈良文化会館 展示室CDE/パフォーマンス)

2015年 奈良県障害者芸術祭HAPPY SPOT NARA 2014-2015 鹿の劇場「Cry of the curlew」(奈良/奈良女子大学 講堂/パフォーマンス)

2016年 「状況のアーキテクチャー”Tracing Memories: ラップ×介護×アート”」（京都／京都芸術センター／パフォーマンス）

賞歴

2002年 第10回わたぼうし語り部コンクール審査員会特別賞（語り）
かんでんコラボ・アート21 入選（絵画）

その他

2006年 「さあトーマス」大阪公演にてワークショップを行なう（大阪／公文教育会館地下ホール）

2008年 NHK大阪放送局「きらっといきる」のナレーションを担当

2012年 NHK Eテレ「バリバラ」にてナレーションを担当、およびテレビ、ラジオなどに出演（現在も継続）
愛媛大にてパフォーマンスワークショップを行なう（愛媛／愛媛大学）

2015年 NHK Eテレ「バリバラ」スペシャル企画 バリコレ「バリアフリー・ファッションショー」のファッションモデル（大阪／グランフロント大阪 北館1階 ナレッジプラザ）